

本校は10月に近隣のプール施設にて水泳指導を行います。

1学年につき、4時間の限られた時間ですが、子供たちが有意義な学びを得られるよう、「プール開き」にて、次のように話しました。

今日はプール開きということで、皆さんに水泳学習についてお話します。

水泳学習の目的は、水に親しむ楽しさや喜びを味わうことです。

水の中で行う運動なので、陸にいるときのように、自由に動き回れない、息ができないといったとても特殊な環境の中で、浮いたり、潜ったり、息をしたり、進んだりなどをしていきます。

経験があつたりなかったり、得意だつたり苦手だつたり、人によって様々です。

ですから、一人一人が自分の力に合わせた目標をもって、それに近づけるために頑張る時間となります。

その中でぜひ、全員の皆さんが、水泳学習の目的である、水に親しむ楽しさや喜びを味わってもらいたいと考えています。

ただ、学校生活の中で一番とっていいほど、危険な活動にもなります。

なぜなら、水の中の活動は、自由に動き回れず、息もできないので、命に関わるからです。

少しの油断が命を失うことにつながってしまいます。

実際、今年も、ある小学校で子供が亡くなってしまいました。

水に親しむ楽しさを味わってもらう以前に、安全に水遊びや水泳運動をするための決まりや心得を必ず一人一人が知って、しっかりと守ってもらいたいです。

ですから守れない場合は、きっと先生たちは、心を鬼にして、水泳学習はさせられませんよと言うと思います。そう言われてしまわないような行動をしてください。

ぜひ、安全で、楽しく喜びを味わえる水泳学習になるよう、全員が協力して気を付けてください。